

地域福祉コラム

～福祉と環境～

第2回 図 市役所社会福祉課 ☎088・684・1219

◆暮らしやすい環境とは

第1回コラムでは、「福祉」と「地域」について考えてみました。今回は誰もが暮らしやすい「環境」について考えてみます。

私ごとで申し訳ないのですが、筆者は視力が悪いので、コンタクトレンズを毎日着けています。特に不便も感じませんし、普通に生活できていますので、自分は障がい者ではないと思ってきました。

でも、もし日本が眼鏡もコンタクトレンズも手軽

に入手できない社会環境だったとしたら、私は今のような日常生活を送ることはできません。視力が悪いことが深刻な生活問題となっていたでしょう。

こうして考えてみると、障がいのある方の生活のしづらさというものは、その方を取り巻く社会や地域の環境によって、大きく変わってくることが分かります。

また、私たちはいつまでも若く健康でいられるわけではありません。この世に生をうけた以上、病気やけが、老いから逃れることはできないのです。

どんな状況になっても、生活のしづらさを感じずにする環境、それが、私たちの目指している誰もが暮らしやすい「環境」です。

あなたも、私たちと一緒に暮らしやすい地域環境について考えてみませんか。

